



特集

FD ファカルティ・ディベロップメント
(Faculty Development)

教育の質の向上を 目指して

「そもそもFDって何？」という素朴な疑問にお答えします。まず、FDを日本語に直訳すると、「全教職員の発達」と訳されます。一般的に、大学の教職員の業務は主に教育と研究からなっています。FDの目的は、教職員の業務の改善と効率化を行うことにより、学生によりよい学習環境を提供することといえます。本学における具体的な取り組みとして、アンケート調査が挙げられます。学生の授業に対する希望や意見が直接教職員に届き、教職員はそれを参考に授業の改善を行っています。

しかし、FD活動は一教職員の孤軍奮闘では達成できません。FDの成果を引き出すには、大学全体を挙げての活動が必要です。教員には個人の教育・研究能力の向上、学科には各授業の内容の精選と分担、大学全体には組織や施設の充実、それぞれに求められる内容が異なります。そのためには、大学の全スタッフの協力と連携が不可欠であるといえます。そのような背景から、最近ではFDに替わり、大学全体の発達を意図したUD (University Development) と呼ばれることもあります。

辻 義人
(教育開発センター助手)



FD新任教員研修



FDワークショップ

